



寺島中だより

教育目標

「深く考え自ら学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健やかでたくましい生徒」



『挨拶がしっかりできる学校！！』

◆三年生の面接練習

昨年末から3年生の面接練習を行っています。緊張した面持ちで面接会場に入ってくる生徒が多いですが、質問を重ねていく内に、その緊張感も少しずつ和らぎ、ハキハキと、そして堂々と自分の考えを答えてくれた生徒が多いです。15分間というとても短い時間ですが、どの生徒も練習の成果を十二分に発揮し、また終わった後には、面接に対する自信も付いたようです。この経験を本番で生かし、是非とも合格してきてほしいと願っています。



◆面接練習での主な質問は・・・

- ・志望理由
- ・その高校までの経路
- ・高校で頑張りたいこと
- ・中学校生活で印象に残っている行事
- ・中学校での委員会や部活について
- ・寺島中学校はどんな学校ですか 等々

「寺島中学校はどんな学校？」についての答えで・・・

「雰囲気明るい」、「行事に一生懸命取り組む」、「仲が良い」などの答えが返ってきました。その中でも一番多かった答えは、「挨拶がしっかりできる学校」でした。「挨拶」がしっかりできることは、とても大切なことです。お互いに気持ちの良い挨拶は、うれしい気持ちにさせてくれたり、相手に思いやりの気持ちを伝えたりすることができます。これからも、「寺島中学校の良い点」である「挨拶」を続けていきましょう。

◆1年生、スキー教室へ！！

1年生は1/31から野外体験として、志賀高原に出発しました。

大半が初めてスキーをする生徒ですが、出発日の朝、6時45分の集合でとても早い時間でしたが、これからの3日間に対する期待感と共に、とても楽しそうな様子でした。

最終日には、きっとどの生徒もリフトに乗り、ゲレンデを楽しそうに、そして気持ちよさそうに格好良く滑っていることでしょう。

また、1年生は、寺島中学校に入学して初めての宿泊行事であり、仲間と寝食を共にするという貴重な体験をします。改めて、友達の良さも発見でき、その絆も深まることと思います。生徒たちが充実した3日間を過ごし、また無事にこの行事が終了することを願っています。

この活動で得た成果を、是非とも今後の学校生活に生かして欲しいと思います。



◆2月になりました。2月は1年の中でも最も短い月ですから、あっという間に逃げてしまうとも言われます。2月4日は「春が立つ」と書いて春の季節の始まりとされる「立春」です。昔の暦では、この頃が1年の始まりであるとされていました。江戸時代頃から、毎年立春の前日を「節分」と言うようになったそうです。

この時期、学校生活の一日一日は早く過ぎていきます。特に3年生の皆さんはそう感じる人が多いのではないのでしょうか。寺島中学校卒業、そして高校進学をはじめ、それぞれの進路へという節目の時を迎える時期に、一人一人が自分の目標や将来の夢に向かって、更に大きく逞しく成長することを願っています。

